

第1回こほくゼロカーボン推進連絡会議

日時:令和5年7月14日(金)16:00~

場所:長浜商工会議所第1・2・3会議所

市長挨拶

市民運動を中心として各界から集まっていたく会を長浜で開くことができるのは長浜の誇り。

ゼロカーボンは世界の課題であり、本市では、30代、40代が中心となり、動きはじめた。ゼロカーボン推進連絡会議として結実したことは、長浜の輝く未来を予兆させる。

将来を担うという気持ちを持って行政もバックアップしていく。



会長・顧問選任

湖北環境経済協議会の会長を務め、ゼロカーボンビジョンの策定など環境と経済の視点から様々な取組に関わられた経験から長浜工業会の高橋康之会長が本会議の会長に就任。

また、市内の経済界の代表である長浜商工会議所の太塚敬一郎会頭、長浜市商工会の押谷小助会長、ならびに行政の代表として長浜市の浅見宣義市長が顧問に就任。

会長挨拶

環境に先進的に取り組む長浜の熱を地域の未来発展につなげていきたいというところから、4年前から多くの活動に取り組んできて、本日、大きな動きを作るスタートラインについた。

多くの立場の人々・市民とともに実行する、“巻き込み力”が何よりも重要であるため、地域の皆さんがこの地域で未来の生き方をしているという実感をつかみ取っていただけるよう多くの人に関わっていただき、実行を伴わせて、この地域の新たな求心力となるように尽力していく。



ながはまゼロカーボンビジョン 2050 の共有

ビジョンの実現には、4つのファクターが重要であることを確認し、地域全体で連携して取り組んでいくことが大切であることを長浜市より説明。



※TON-TON KOHOKU はビジョンのシンボル。温室効果ガスの排出・吸収量をトントンにする意味が込められている。

各界からの情報共有

環境未来人材育成

滋賀県立伊香高等学校

地域の自然環境を活かした新たな学科である「(仮称)森の探究科(令和7年度設置予定)」について、概要や学びのイメージを紹介。



エネルギーエージェンシー

エネシフ湖北(市民活動団体)

地域住民が主導し、地域を元気に、暮らしの質を向上させることに繋がる、ゼロカーボン・エネルギーシフト・地域循環共生圏に関する活動について紹介



地域主導型エネルギービジネス

株式会社こほくエナジー

「地域主導型エネルギービジネス」を実行していくために立ち上がった「こほくエナジー」のビジョンや事業計画について紹介

全国地域エネルギーサミット

9月29日に長浜市で開催される「第1回全国地域エネルギーサミット」の開催趣旨・概要について案内



※第2回こほくゼロカーボン推進連絡会議は令和5年11月を予定。